

質問日 令和2年9月15日（火）

質問順位7 坂本 晃 （一括質問・一括答弁式）

1 環境経済行政

(1) 新ごみ処理施設建設について

- ア 新ごみ処理施設整備推進懇話会の位置づけは
- イ 懇話会に求めるものは何か
- ウ 懇話会委員の選出について
- エ 本市単独での整備は検討されているのか

(2) 道の駅整備について

- ア 進捗状況は
- イ 総合振興計画の土地利用構想（ゾーン）の変更について

2 教育行政

(1) 笠原小学校の存続に向けて

- ア 新1年生5人の迎えは鴻巣市教育行政上の、どのような条例・規則に基づいているのか
- イ 仮に、事故などがあった場合の責任は
- ウ 担当者の身体・精神上的負担はないのか
- エ 笠原小学校の適正配置等に関する意見・提案の集計状況と、結果公表について

質問順位8 菅野 博子 （一問一答式）

1 教育行政

(1) 笠原小適正化のものと統廃合の見直し

- ア 市が5人の新1年生に中央小への入学要請をし、笠原小の「1年生をゼロ」にしての廃止理由は不当。見直すべきではないか
 - (ア) 市教育委員会による笠原小への入学通知発送後の中央小への入学要請は「指定校変更の許可基準」に合法か
 - (イ) 相次ぐ懇話会や総合教育会議で笠原小廃止と表明しているが市民の声をどう聞いているのか
- イ 市長の2017年（平成29年）2月地元住民懇話会での対応との整合性を問う
 - (ア) 市長は、長期ビジョンの中で笠原小廃校計画は全くない。校庭の芝生化

や耐震化、エアコン設置の投資も廃校ありきならしないと述べた見解を問う

- (イ) 残したいと言う声があれば少人数でも残るのかの問いに、笠原小にこれから入学してくる皆さんも含め、保護者の皆さんの意見が残してもらいたいとのことなら私が市長である限り約束すると答えている。発言を実行すべきではないか

ウ 2021年度（令和3年）の新入生への対応を問う

現2年生8人。来年4月の入学予定者は14人。市は来年4月に1年生と3年生を合わせて8人以下にならないと判断できた場合、中央小への入学確認は行わないと回答している。この状況でも廃止にするのか問う

(2) 総合体育館の運営について

ア 黒幕がかなりはずれてぶら下がっている

イ 水飲み機が閉鎖されている。使える手立てはないのか

ウ 入口のロビーなど物品販売がかなりの面積を占めている。公共施設のあり様としての基準を問う

2 都市建設行政

(1) 鴻巣駅東口駅通り地区再開発事業

ア 固定資産税の適正な課税を問う

(ア) 地権者は2017年3月、再開発組合に鍵を渡し解体を同意した。2017年12月囲いがされ、この時点で課税要件の「用途性」を満たしていない。2018年1月頃より重機での解体がされ、その時の資産税課は減免の対象の事業と教示しているのに2018年6月7日、減免申請を棄却している。一方で他の地権者は先に解体した権利変換日に「存在しない建物」へ補償の法的根拠はあるのか問う

(イ) さらに「権利変換前の仮住まい家賃補償」も市が補助金で行っている。公正な市政と言えるか問う

(ウ) 地権者は市から2018年、固定資産税と都市計画税合わせて242,720円の課税通知が来ている。

この事業のコンサルは「施工区域内の解体工事が1月1日をまたぐ再開発は幾らでもあり、その場合は工事が着手された段階ですべての建物が同様に扱われると述べている。市の見解を問う

イ 本町1丁目2829番地4の建物補償は正確に行うべき

(ア) この地権者の建物は正確に2倍で補償されている。登記上は木造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建て98.54㎡、市の2017年（平成29年）固定資産税台帳でも98.54㎡となっている。写真があるが隣の家と比べても1階です。途中にロフトがあるが床の100%ロフトとなっている。本来50%の制限があり不当です。行政は公正公平の立場で市民の納得のいく事業とすべきです。補償費の返還をすべきではないか

3 健康福祉行政

(1) コロナ対策

ア PCR検査

防疫のため症状がなくても介護や保育などの分野に従事する市民に定期的な検査を行えるか

イ 保健所を通さなくても検査ができるか

ウ 検査費用が公費負担になる状況と本市の対応を問う

(2) 「第2福富の郷」建設はバランスの良い配置を

ア 安養寺の市長の土地を50年間借地して「第2福富の郷」建設の情報が出されています。近隣に「第1福富の郷」があります。バランス良い配置で高齢化社会に対応する施設として他の空白の地域への建設要請をすべきではないか問います

質問順位 9 市ノ川 徳宏 (一括質問・一括答弁式)

1 環境経済行政

(1) コロナ禍における支援のあり方について

ア 小規模事業者等への支援・応援について

イ 農業従事者への支援について

2 健康福祉行政

(1) 冬に備えたインフルエンザ予防支援について

質問順位 10 加藤 久子 (一問一答式)

1 教育行政

(1) 適正規模、適正配置について

ア 笠原小学校廃校について

イ 令和3年度笠原小学校へ入学予定の児童について

ウ 小規模校の今後のあり方について

(2) 各小学校のスクールサポートスタッフの配置について

(3) パークゴルフ場について

ア 本市以外の利用者の利用料金について

2 健康福祉行政

- (1) 敬老会事業について
 - ア 敬老会事業の今後のあり方について

3 環境経済行政

- (1) 新ごみ処理施設について
 - ア その後の動きについて

質問順位 1 1 | 野本 恵司 (一括質問・一括答弁式)

1 健康福祉行政

- (1) 新型コロナウイルス感染対策として新型コロナウイルス接触確認アプリ（C
OCOA）の活用
 - ア このアプリに係る国からの通達は
 - イ 市民への情報伝達は
 - ウ 積極的な働きかけは
- (2) こうのす安心宣言について
 - ア この宣言の根拠となるものは
 - イ どう実現しているか
 - ウ どう管理しているか
- (3) 健康保持対策
 - ア インフルエンザリスクへの対応
 - イ 発熱の場合の通院移動手段

2 環境経済行政

- (1) コロナ禍でのごみ分別収集について
 - ア 分別収集に工夫していることは
 - イ 不正に出されたごみの処理対策は

3 市民生活行政

- (1) コロナ禍での行事・イベント開催について
 - ア 開催と中止の判定は
 - イ 開催判断に向けてのステップは